

町の方針

シンボルロード沿道における住環境モデルを官民連携で形成する -上毛町定住ゾーン住宅整備基本構想-

定住ゾーンの中心には、役場周辺（南吉富地区）からげんきの杜周辺（西吉富地区）までを結ぶシンボルロードを整備し、統一された建築・空間デザインを施した住宅や店舗が立ち並び、町を象徴する美しい街並みのモデルを創出する計画である。特に、歩行者や自転車の通行を重視し、ゾーン全体の回遊性を高める構想となっており、住民にとって快適かつ便利な生活環境を提供する拠点となることを目指している。

モデルづくりの第一歩として、234番周辺の農地について、官民連携で段階的かつ発展的にモデル空間整備を拡大する考えです。

